

事業番号	11 07 10	事業改善シート（28年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	市街地再開発事業費				担当課	部局	建設部		
						課・局・室	都市・まちづくり課		
総合5か年計画	プロジェクト	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 3 ゆとりある住環境の形成				E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開				実施期間	S47 ~			
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針								
	施策展開								

1 事業の概要

目指す姿	都市機能の集約・更新又はまちなか居住を促進し、少子高齢化及び人口減少社会に対応した、歩いて暮らせる魅力と賑わいあるまちづくりを推進する。															
現状（予算編成時）	少子高齢化及び人口減少に伴い、歩いて暮らせるまちづくりへの転換が求められており、都市機能の集約・更新又はまちなか居住を促進する必要がある。															
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】													
	県民との協働による実施：実施は困難		施行者の負担を軽減することにより、民間活力を活かした事業の誘発が促進され、当該事業の成功により他地区への波及が期待できる。市街地再開発事業補助金交付要綱													
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）															
	地域で合意形成されたまちづくりが計画的に実施されるよう、適正に補助を行う。															
	② 事業内容 (単位:千円)															
		項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29									
					(当初)	(決算)	(当初)									
	市街地再開発事業補助金	補助金	2地区における補助事業の実施	26,850	9,405	18,060										
			合計	26,850	9,405	18,060										
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度		成果目標の達成状況									
	予算額	前年度繰越	0	0	6,114	項目	H26末	H27末	H28			H29 目標				
		当初予算	0	26,850	18,060				目標	成果	達成状況					
		補正予算	0	-11,331					実施地区数	1	0		2	2	達成	2
		合計(A)	0	15,519	24,174											
	Aの財源	一般財源	0	15,519	24,174											
		県債	0	0	0											
		国庫支出金	0	0	0											
		その他	0	0	0											
		決算額(B)	0	9,405												
	概算職員数(人)	0	1.00	1.00												
	概算人件費(C)	0	7,914	7,914												
	概算事業費(B(A)+C)	0	17,319	32,088												

目標に対する成果の状況	当初の予定どおり、2地区で実施することができた。
-------------	--------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのよう にしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	土地の合理的かつ健全な高度利用の促進、都市機能の更新、防災機能の向上、中心市街地等における賑わいの再生等の観点から、市街地再開発事業は重要かつ効果的な事業であり、広域性・公益性の高い事業について補助を実施していく。 平成29年度については、継続事業地区である南石堂A-1地区(長野市)と原町一番街(上田市)について補助執行する。